

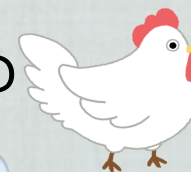
# みんなで育てる、みんなのお家

— 家族以外の支えでも、安心して地域のなかで生活していくために —



2才・3才の  
支援プログラム

就園児・就学児の  
支援プログラム





「できるようになりたい」という気持ちを育み、身近自立を促します 🌱

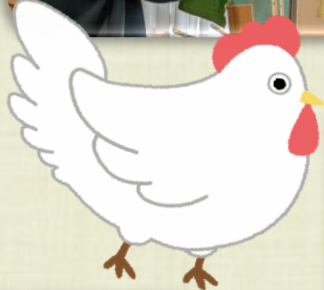
お友だちからの刺激を通して、「僕もできるようになりたい」「私も褒められたい」そんな主体的な気持ちを育み、お着替え・食事・トイレなどの基本の生活的スキルの獲得に向けて取り組みます 😊



洗い物



洗濯物干し



買い物



昼食作り



おやつ作り



“みんなのために” 得意なことを発揮していく 🌱 ✨ ありがとう！が溢れる空間に 😊

自分たちのことは自分たちで ✨  
洗濯・掃除・買い物・調理、みんなで協力して行います 😊 「ありがとう」で溢れる取り組みを楽しみながら積み重ね、将来の社会的自立に繋がる力をつけていきます 😊



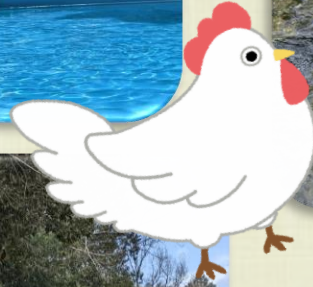
苦手なこともちょっぴり不安なこともお友だちと一緒になら…！そんな第一歩に寄り添い、楽しみを広げていきます 🐣

ネバネバ、グラグラ、ビチョビチョ…不快に感じる感覚や感触はたくさんあります 💧でも、お友だちと一緒になら… 🌱 たくさんのかんことを体感して少しずつ慣れていけたら 😊 きっといつか、楽しくなるはず ✨

プール



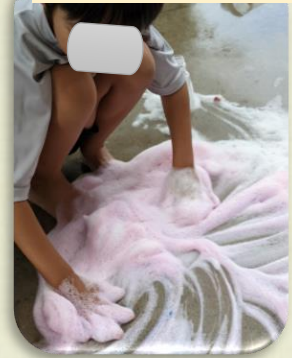
川遊び



山登り



感触あそび



粗大運動



塗りたいくり



水遊び・感触あそび



微細運動



自然の中で体を動かし、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や動作の習得を促します 🌱

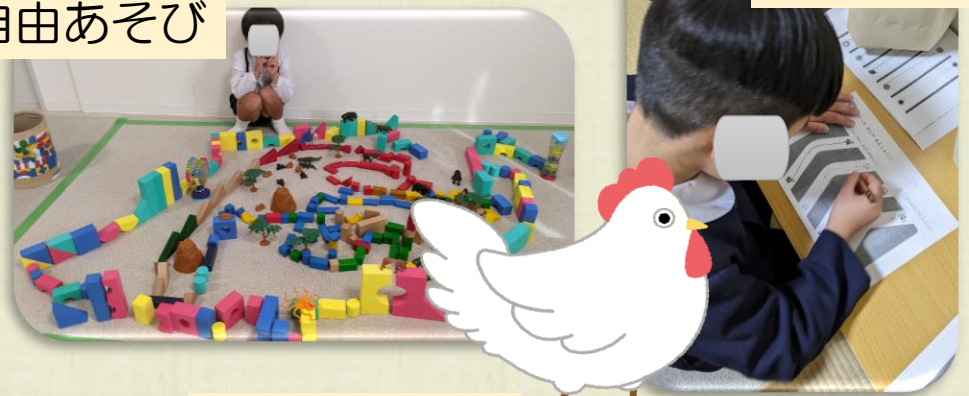
凸凹道や急斜面、ぬかるみなどの舗装されていない環境の中で行う山登りや川遊びを通して、体の動かし方を学び、体幹を鍛えていく 😊 自然のなかでしか経験できないこともたくさんある 🔥 更に！冬でも室内プールにて体を動かします 🌊



たくさんの言葉、様々な概念に触れる🌱

暑い寒い、硬い柔らかい、重い軽い。世界には様々な概念・属性・機能が溢れている👁️ ✨ 遊びや生活のなかで様々な概念に触れ、認知機能の発達を促します。

自由あそび



みんなあそび



# 認知行動



今までの経験や積み上げてきた知識や概念を活かして ✨ 自分で考え、自分で行動する力をつけていく🌱

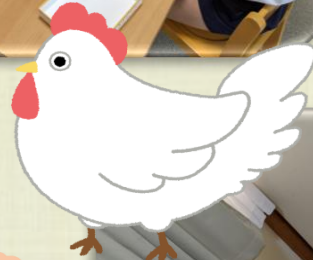
遊びや生活のなかで数量の違い・時間や空間・色や形、物の機能や属性など、概念の形成を図ると共に、積み上げた知識や概念を活かして自分の取る行動の手掛かりにし、考え、自分で行動する力へと繋げていきます🌞





自分の実体験と言葉の意味をどんどん結び付けて 🌱 発語を促していきます 🍀

物には名前があって、動きにも動詞と言う名前がついていて、気持ちにだって形容詞と言う名前がついている 🗣️ 大きいもあれば、小さいもある 🗣️ 世界には言葉と名前で溢れている 🗣️ ✨ たくさんの言葉を知り、安心できる大人との関係のなかで、「聞いてほしい!」「見てほしい!」「もう1回!」などの伝えたい気持ちを育てていきます 🌱



言語  
コミュニケーション



生活のなかで聞く力・伝える力・読み書きの力を発揮していくために 🌱

コミュニケーションの基本となる聞く力・話す力や、読み書きの力を習得すれば生活のなかでの困り事が減るはず…という思いから 🌞 それぞれにあった学び方で、読み書きやコミュニケーションの手段を獲得できるように支援していきます ✨





苦手なこともちょっぴり不安なこともお友だちと一緒になら…！そんな第一歩に寄り添い、楽しみを広げていきます 🐣

安心できる大人との関係を築き、お友だちとの社会へと広げていく ✨ 「あれはなんだろう？」という興味から「やってみよう」と繋げる。一人あそびから並行あそびへ、共同あそびへと遊び発展させながら、「楽しい！」を通してルールややりとりの言葉を身に付けられるように支援していきます 😊



公共交通機関

地域のなかへと 🐣



外食

人間関係  
社会性

社会のことは、社会のなかで学んでいく 🔥  
どんどん地域のなかに出て、公共のマナー  
や外出スキルを身に付けていきます 🚗

公共交通機関の券売機・改札機・車内でのマナーや外食の注文や支払いまで、外出時のスキルは実際に地域のなかで学んでいきます 😊  
将来の選択肢が増えるように、様々な体験を積み重ねます 🚗 💰





# 個別での発達支援



こんな想いで取り組んでいます😊

## コツコツと「できたっ」を積み重ねる

手先が不器用、なかなか文字を覚えられない、ルールのある遊びが苦手、我慢することが難しい…などなど。大人からみたら簡単に見えることでも、大きな集団のなかで生活する子どもたちにとっては“小さな不便”や“様々なハードル”が散りばめられているような毎日💧

大人と1対1の関りの中でその子の得意を伸ばし、出来たを積み重ねる✨そして苦手なことにも少しずつ寄り添い、「できた！」へと🌱活動を「できた！」で締めくくすることで、子ども本来の**前向きな気持ち**を育み続けます😊



## 取り組み続ける習慣をつける

小さいころから文字・数字・運筆など、楽しく学ぶことで、苦手意識や拒否感がつく前に「今日はどんなことをするんだろう😊？」というワクワク感に繋げ、**取り組むことを習慣化**していきます。



## 「分かる」イコール「安心感」に

文字が読める、時計が分かる、相手の言っていることが分かる、書いてあることの意味が分かる。**分かることが増えれば安心感に繋がる**。少しでも子どもたちの不安や不便を少なくできたら✨



## 相手と向き合う。話を聞き、伝える時間

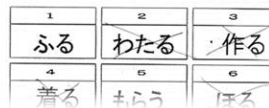
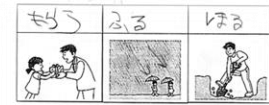
**相手としっかり向き合う時間**  
 を大切に。相手の話を落ち着いて聞き、相手に自分のことを伝える。集団生活の基礎となる力を養います😊



## 将来の選択肢を広げるために…🌸

「勉強は良いんです」と仰る保護者の方もたくさんおられます。もちろん勉強よりも大切なことはたくさんあります。それでも…！子どもたちが学びを通して成長し、学びを通じた「できた」を積み重ねることで**将来の選択肢や将来の楽しみが広がっていく**と思っています😊

「この子は勉強ができない子」ではなく。その子にあった学び方に寄り添い、手ごたえを実感できるように🌟質問への受け答えや自分で考える力、そして生活の中で発揮できる読み書きの力に繋げていき、その子の将来に繋がる生活自立の取り組みの一つとして考えています🌱



だれが、なにが

おかあさんが、パンを 買いました。

ほは、電車が すきです。

先生が、バスに のりました。

おぼちゃんが、べんきょうしています。

ほは、テレビを みています。

あさ おおきさんが おこった。

よる おぼあちゃんが、でんわした。

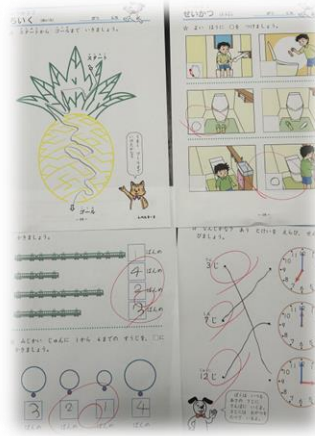
あした、ほは 公園へ 行きます。

いぬが、ほえた。

ごりが、空を とんでいきます。

先生が、しゃみました。

ほは、どうぶつえんへ 行きました。





## 家族支援

同じ悩みを持つお母さん同士が集まって、日頃の苦勞を笑い話に変えていく…そんなホッと一息つける時間を大切にしています♡  
先輩ママのはなしを聞く機会や、お母さん同士を繋げて行く場として家族支援を行っています ✨



## 地域移行支援

地域のなかで支えられ、守られているだけの立場ではなく。地域の方々に見守られながらも、ひなた北千里の子どもたちのパワーと得意なことで地域の方々の生活にも貢献できるように ✨  
地域に出て、地域の方々と繋がり、地域のなかで活躍できる取り組みを行っています 🥰





事業所名	ひなた北千里	支援プログラム	作成日	2025年	2月	26日						
事業所理念	“みんなで育てる、みんなのお家” — 家族以外での支えでも、安心して地域のなかで生活していくために —											
支援方針	信頼関係を築いた大人と大好きなお友だちとの関りを支えに「ぼくもやってみたい」「私も出来るようになりたい」という主体的な気持ちを育みながら発達を支援していきます。											
営業時間	9時	00分	から	17時	45分	まで	送迎実施の有無	あり	昼食提供の有無	あり	個別 抜き出し療育	必要に応じて 可能
支援内容	未就園児(児童発達支援)		就園児(児童発達支援)			就学児(放課後等デイサービス)						
本人 支援	健康・生活	着脱、排泄、食事などの身辺自立を支える		様々な活動を通して「できた」という手ごたえを積み重ねていく 大好きな活動を支えに身辺自立を促す			様々な活動を通して「大丈夫だった」の安心感を積み上げていく お当番などを通して生活自立を促す					
	運動・感覚	小麦粉粘土や寒天あそびなどの感触あそび サーキットあそびなどの粗大運動 シール貼りやクレヨン・ハサミなどの微細運動		苦手な感触、感覚にも慣れる遊びを行う 日常生活のなかで必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持や強化を図る			苦手な感触、感覚にも慣れる遊びを行う 日常生活のなかで必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持や強化を図る					
	認知・行動	関わる大人が遊びのなかで言語化しながら色や形・感情や動詞・時間や数など様々な概念に触れていく		形や大きさ、数量や違いなど遊びや生活を通して習得できるように支援する			様々な概念の形成を促し、その概念を自分の行動の手掛かりとして活用できるように支援する					
	言語 コミュニケーション	生活・遊びを通して行動と言語を一致させていく 「聞いてほしい！」という関係を築きながら発語や二語文・三語文を促していく		大人に支えられながら、自分の伝えたい気持ちを整理できるように支援する			自分の伝えたいことを言葉で伝えられるように支援する					
	人間関係 社会性	安心できる大人との関係や、大好きなお友だちを通して興味関を広げていく支援を行う		安心できる環境のなかで、お友だちとの役割分担や協力することを楽しめるプログラムを行う			公共の場でのマナーや集団で生活するためのルールの習得のためのプログラムを行う					
家族支援	ひなた北千里での支援や相談援助を通してご家族の子育ての負担を軽減しながら、児童の将来に向けて事業所とご家族とが連携を図る。保護者同士の交流の場を設ける。				移行支援	どの段階のライフステージに進んでも地域のなかで家族以外の支えでも安心して基本的な生活を送ることができるよう、将来を見越した活動・経験を積み重ねていく。						
地域支援・地域連携	相談支援事業所や児童の所属する親子教室や園・学校と連携し支援内容などを共有していく。				職員の質の向上	大阪府や事業所連絡会が主催する研修に参加する						
主な行事等	山登り 川遊び プール 調理活動 遠足											